

1日も早い拉致被害者全員の救出にむけて!

政府主催 国際シンポジウム

グローバルな課題としての拉致問題の解決に向けた国際連携
「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」関連行事

日時

令和2年**12月12日(土)**
14:00~16:00(開場12:30)

場所

イイノホール

東京都千代田区内幸町2-1-1 飯野ビルディング4F

テーマ

グローバルな課題としての
拉致問題の解決に向けた国際連携

参加者募集
—入場無料—

会場参加／Web視聴
(事前申込制・先着順)

申込締切日 **12月8日(火)**
(会場参加／Web視聴ともに)

プログラム(予定)

第1部 北朝鮮人権侵害問題啓発週間作文コンクール表彰式

第2部 国際シンポジウム

(1) 主催者挨拶 (加藤 勝信 内閣官房長官兼拉致問題担当大臣)

(2) 拉致事案等の被害者御家族からの「生の声」の訴え

<登壇者> 横田拓也氏 (北朝鮮による拉致被害者家族連絡会事務局長)
飯塚耕一郎氏 (北朝鮮による拉致被害者家族連絡会事務局次長)
今井英輝氏 (特定失踪者家族会会長)
フレッド・ワームビア氏/シンディ・ワームビア氏 (オットー・ワームビア氏 御両親)
ガブリエル・ブンベア氏 (ドイナ・ブンベア氏 弟)
ファン・インチョル氏 (1969年KAL機拉致被害者家族会代表)

(3) パネルディスカッション

<モデレーター> 星野 俊也氏 (大阪大学大学院国際公共政策研究科 教授)
<パネリスト> 李 相哲氏 (龍谷大学 教授)
エバンズ・リビア氏 (元米国務次官補代理)
チェ・ソンホ氏 (中央大学校 教授/元韓国外交通商部人権大使)

アクセス



東京メトロ日比谷線・千代田線「霞ヶ関」駅C4出口直結、丸ノ内線「霞ヶ関」駅B2出口 徒歩5分、銀座線「虎ノ門」駅 9番出口徒歩3分、有楽町線「桜田門」駅 5番出口 徒歩10分、JR山手線・京浜東北線・東海道線・横須賀線、都営地下鉄浅草線、ゆりかもめ「新橋」駅 徒歩10分、都営地下鉄 三田線「内幸町」駅 A7出口徒歩3分

主催 政府拉致問題対策本部、法務省

後援 外務省、文部科学省

お申込みはこちらまで

「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」政府主催国際シンポジウム事務局

<https://www.abductees2020.jp/>

または

政府拉致問題

検索

新型コロナウイルス接触確認アプリのインストールをお願いします

iPhoneの方はこちら

App Store

Androidの方はこちら

Google Play

詳しくはこちら

厚生労働省

ウェブサイト

入場される際には、マスクの着用をお願いします。以下の事項に該当する場合は入場をお断りさせていただきます。
●発熱があり検温の結果、37.5℃以上の発熱があった場合 ●咳・咽疼痛などの症状がある場合